帝国書院　令和６年度版「楽しく学ぶ　小学生の地図帳」QRコードコンテンツ「47都道府県地図－大分県」活用例

教授用資料

* ４年生における**「自分たちの都道府県」**を学習する単元が主となります（「伝統文化・先人たち」のみ別単元）。
* **太字**　部分は、「47都道府県地図－大分県」の活用を示しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書の学習項目 | 「47都道府県地図」を使った学習活動 | 指導上の留意点 |
| 日本の中の大分県 | * 地図帳で大分県の位置を調べる。
* **「県のようす」**を見ながら、県について知っていることや、地図からわかることを話し合う。

学習問題　わたしたちの住む大分県には、どのような特色があるのだろう。 | * 大分県が日本のどこに位置しているのか、理解することができるようにする。
* 単元を通して、ワークシートを活用して県の様子について調べ、分かったことや考えたことを総合して、県の特色を明らかにしていくことを伝える。
 |
| 大分県の地形 | * **「地形のようす」**を見て、山地・平地、川の分布を調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシートの「●地形のようす」**で作業を行う。
 | * 沿岸部および大きな川の河口部に平地が広がり、県内の広い面積を山地が占めていることなど、県の地形の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 大分県の土地利用 | * **「土地利用のようす」**を見て、田・市街地・果樹園の広がりを調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシートの「●土地利用のようす」**で作業を行う。また、**「●地形のようす」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 大分平野の市街地や、国東半島をはじめとする山の斜面には果樹園が広がっていることなど、県の土地利用の様子をとらえることができるようにする。
* 平地に田や市街地が、山の斜面に果樹園が広がっていることなど、地形と土地利用の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 大分県の市・町・村 | * **「県の市・町・村」**を見て、県内のおもな都市と、自分達の住む市町村の位置を調べる。
 | * 県内のおもな都市や、自分達の住む市町村は大分県のどこにあるのか、理解することができるようにする。
 |
| 大分県の交通 | * **「交通のようす」**を見て、高速道路や鉄道がどこを通っているのかを調べる。空港や港の場所も調べる。
* **「交通・工業」ワークシートの「●交通のようす」**で作業を行う。
 | * 高速道路や鉄道が、東側の海沿いと、福岡県や熊本県などに通じる東西方向に伸びていることなど、県の交通の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 大分県の産業 | * **「おもな農林水産物」「おもな工業」**を見て、県内で作られているものや、その分布を調べる。
* **「地形・農林水産物」ワークシート**の**「●地形のようす」「●おもな農林水産物」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
* **「交通・工業」ワークシート**の**「●交通のようす」「●おもな工業」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 「かぼす」「しいたけ」や魚など、県内のおもな農林水産物の産地や、電気機器やICなどおもな工場の分布に着目し、県の産業の様子をとらえることができるようにする。
* 「みかん」「かぼす」が山の斜面で作られていることや、「しいたけ」や「木材」が山地でとれることに着目させ、地形と農林水産物の関連に気づくことができるようにする。
* 工場が高速道路や港・空港の近くにあることに着目させ、消費地までの運送など、交通と工業の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 大分県の特色をまとめる | * **「大分県」の各地図**を見返し、**これまでに作業したワークシート**を用いて、県の特色を話し合う。
 | * これまでのワークシートの作業で気づいた地形と土地利用、地形と農林水産物、交通と工業などの関連にも着目して、県の特色を考えることができるようにする。
 |
| 大分県の伝統文化・先人たち | * **「おもな伝統文化・先人」**を見て、自分が知っている伝統工芸品・伝統行事・祭り・先人を見つける。
 | * おもな伝統文化・先人を確認することで、県内の伝統や文化、先人の功績を調べる動機づけを図る。
 |

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。